

〔 A類家庭選修, B類家庭専攻 対象 〕

学校推薦型選抜解答例 令和4年度

小論文

「SDGs」の意味を述べたうえで、家庭科教育で実践可能だと思うSDGsに関連する学習内容について3つ例を挙げて説明せよ。

(出題意図) SDGs (持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals) の意味を適切に捉えて説明ができることと共に、①家庭科教育の学習内容を想起できること、SDGsと結びつけて①について考察できることを見るのが、この問題の出題意図である。

(採点のポイント) 出題の意図に挙げた事項が明瞭かつ適切に論じられているか。

<解答例>

○「SDGs」の意味

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っている。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本でも各種施策に取り入れられて取り組みが行われている。

○家庭科教育で実践可能だと思うSDGsに関連する学習内容について3つ例を挙げて説明せよ。

- ・人権、平和、環境など17のSDGsの内容どれかと関連させて説明されているか(目標例とリンクしているか)。
- ・説明内容が、家庭科における学習内容に合致しているか(校種は問わない)。

例:ジェンダー平等、環境に配慮した生産(衣食住)、環境に配慮した消費(エシカル消費)、再生可能エネルギー、節電・省エネ、防災、まちづくり、ごみ問題、マイクロプラスチックによる海洋汚染等

- ・説明の文章の表現力、構成力は優れているか